

変更点：ロビンフッドが「オリーブアナアキゾウムシ」等対象で適用拡大 令和7年2月12日登録分反映

1、オリーブ（果実）生産用に使用できる農薬抜粋（網掛けは有機 JAS 対応）

農薬名	病害虫名	希釈倍数等	使用時期	回数
スミチオン乳剤 葉	オリーブアナアキゾウムシ	50倍樹幹散布 (葉にかけない)	収穫21日前まで	年間3回以内
アディオン水和剤	オリーブアナアキゾウムシ	2000倍	収穫7日前まで	年間2回以内
	カメムシ類			
	ハマキムシ類			
葉 (4000倍のみ) ダントツ水溶剤 ベニカ水溶剤（同一成分）	オリーブアナアキゾウムシ	2000～	収穫前日まで	総使用回数 同一成分 年間2回以内
	マエカスカシノメイガ	4000倍		
	カメムシ類	2000倍		
ベニカベジフルスプレー	オリーブアナアキゾウムシ	原液		
ロビンフッド	カメムシ類 スカシノメイガ類 オリーブアナアキゾウムシ	食入孔にノズルを差し込み噴射	収穫前日まで	年間5回以内
モスピラン顆粒水溶剤	カメムシ類	2000倍	収穫7日前まで	年間1回以内
スタークル顆粒水溶剤 葉 アルバリン顆粒水溶剤 葉	カメムシ類	2000倍	収穫前日まで	総使用回数 同一成分 年間2回以内
モベントフロアブル 葉	カイガラムシ類	2000倍	収穫7日前まで	年間2回以内
トランスフォーム707 葉	カイガラムシ類	2000倍	収穫7日前まで	年間2回以内
バイオセーフ 葉	オリーブアナアキゾウムシ幼虫	2500万頭 (約10g)/50L	幼虫発生期	—
デルフィン顆粒水和剤 葉	ハマキムシ類	2000倍	発生初期、収穫前日まで	—
	ケムシ類	1000倍		
トップジンMペースト 葉	切り口及び傷口の癒合促進	原液	剪定整枝時病患部削り取り直後、及び病枝切除後	年間3回以内
トップジンM水和剤	梢枯病	1000倍	収穫30日前まで	年間2回以内
ICボルドー66D 葉	炭疽病	50倍	—	—
クプロシールド 葉	炭疽病	500～1000倍	—	—
ペンコゼブ水和剤	炭疽病	600倍	収穫90日前まで	年間2回以内
アミスター10フロアブル 葉	炭疽病	1000倍	収穫30日前まで	年間2回以内
セイビアーフロアブル20 葉	炭疽病	1000倍	収穫7日前まで	年間2回以内
除草剤名	雑草名	処理方法	使用時期	回数
ラウンドアップマックスロード 葉 濃度使用量は確認下さい	1年生雑草・多年生雑草・スギナ・マルバツユクサ	雑草生育期、 雑草茎葉散布	収穫7日前まで	総使用回数 同一成分 年間3回以内
サンフーロン液剤 濃度使用量は確認下さい	1年生雑草・多年生雑草			
ザクサ液剤 濃度使用量は確認下さい	1年生雑草・多年生雑草	雑草生育期	収穫前日まで	年間3回以内
プリグロックスL 濃度使用量は確認下さい	スギナ・1年生雑草・多年生雑草	雑草生育期、 雑草茎葉散布	収穫前日まで	年間5回以内

・「果樹類」に登録がある農薬は、同じ対象病害虫の場合には使用可。同じ成分でも「オリーブ」「果樹類」に登録がない農薬は使用不可。・せん定枝の葉は「オリーブ(葉)」の登録農薬及び内容でしか使用できません。

注) 変更等があるので農林水産省の農薬登録情報提供システムで最新の登録内容を確認して下さい。